



平成 29 年 4 月 21 日

各 位

会社名 パナホーム株式会社
代表者名 取締役社長 松下 龍二
(コード番号：1924 東証第1部)
問合せ先 経理部長 北野 幸治
(TEL：06-6834-4539)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 10 月 14 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期の連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	370,000	16,000	15,900	10,100	60.15
今回修正予想 (B)	359,600	11,800	11,600	7,500	44.67
増減額 (B - A)	△10,400	△4,200	△4,300	△2,600	—
増減率 (%)	△2.8%	△26.3%	△27.0%	△25.7%	—
(ご参考)前期連結実績 (平成 28 年 3 月期)	352,971	15,851	15,866	10,053	59.86

2. 修正の理由

住宅ローン金利に先高感がないことから商談の長期化が継続したことにより低層戸建などの受注が伸び悩んだことに加え、完工の期末集中による工事消化能力不足に伴い多層階住宅の一部引渡しの期ずれやマンション販売の不振もあり、売上高は平成 28 年 10 月 14 日に公表した予想値（以下、「前回予想」）を下回る見込みです。それに伴い、各利益が前回予想を下回る見込みとなったため、前回予想値をそれぞれ上記の通り修正いたします。

以上

(注) 本資料の業績予想数値は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な要因により、見通しとは大きく異なることがあります。実際の業績に影響を与える重要な要因は、当社を取り巻く経済情勢・需要動向等の変化、金融情勢の変化、地価の大幅な変動等があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。